

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育実習指導Ⅲ		福田智雄・松尾瑞穂	演習	1	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格選択必修			
学習目標	児童福祉施設で実習を行なう目的、意義、内容を理解し実践するために学習する。保育実習指導Ⅰの学習を前提に、保育実習Ⅲの実習を行なうために必要な知識を学習する。事後の学習では、事前学習で学んだ内容に加えて、実際の実習場面で得た技能、知識を再確認する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	実習の意義と目的	児童福祉施設で実習を行なう意義、目的			
2	実習の概要	実習のあらまし、経過			
3	実習施設の選択	実習施設選択の方法			
4	実習施設研究	実習施設を具体的に研究する。			
5	子どもの人権	子どもの人権保護と守秘義務			
6	事前訪問指導	事前訪問の方法			
7	事前訪問	実際の前訪問			
8	実習課題の作成	実習課題の作成方法			
9	実習日誌の作成	実習日誌の書き方			
10	保育士の業務	保育士業務のあり方			
11	個別処遇	個別ケアの方法			
12	実習後のかかわり	実習後の施設とのかかわり			
13	実習の振り返り	実習後の自己評価			
14	実習と就職	実習と就職指導			
15	実習評価	実習の評価と反省			
参 考 書	施設実習指導Ⅰのレジメ				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	この科目選択を選択する前に、教科担当者と相談すること。				
評価の方法と時期	出席状況、授業への参加度などを総合して評価する。実習可否試験を実施する。60点に満たない者については実習不可とする。				